

丸茂岳人

県政だより

2020年5月号



一層精進し、
地域発展の為
全力を尽くします

昨年四月の選挙において、皆様からの多大なご支援を賜り県議会議員となり、一年が過ぎようとしております。この一年で大変多くの方とお会いする事が出来、その中で様々な知見やご助言提案等頂く事で、大変実のある一年を過ごす事ができました。心から感謝申し上げます。次第です。

さてこの度の新型コロナウイルス感染拡大に関しては、多くの皆様が不安と脅威を感じている事かと思えます。先行きが見えない状況の中で、まずは少しでも感染拡大を抑えるべく、一人一人が危機意識を持ち、責任ある行動をとることが肝要かと思えます。

そして人類の英知が必ずこの状況を打破するものと固く信じ、戦後最大のこの難局を乗り切るべく、今後も一層精進し、地域発展の為全力を尽くしてまいります。引き続きましてのご指導ご鞭撻よろしくお願ひ申し上げます。

ごあいさつ

no.3

間近で会話や発声をする
密接場面

no.2

多数が集まる
密集場所

no.1

換気の悪い
密閉空間

感染拡大防止のため
3つの密を避けましょう!

新型コロナウイルスに関するご相談はこちらをご利用ください

- ◆新型コロナウイルス感染症有症状者相談窓口
諏訪保健福祉事務所（諏訪保健所）0266-57-2930
- ◆新型コロナウイルス感染症相談窓口
※休日を含め 24 時間。専用電話でお受けします。
長野県庁健康福祉部 保健・疾病対策課
026-235-7277 または 026-235-7278

新型コロナウイルス感染症の影響で事業相談及び支援を受けたい場合

各市町村の商工会員の方は、最寄りの商工会指導員にご相談ください。また、ネット環境のある方はこちらのキーワードで検索ください。

- ◆事業支援
厚労省 コロナ支援策 検索 経済産業省 コロナ支援策 検索
- ◆生活支援
厚労省 コロナ支援策働く皆様 検索

事業主の方へ

- **借りられる**
前年比5%以上の売り上げ減の方や信用保証付き融資の限度額の人にも資金繰りの融資が受けやすくなっています。(窓口は商工会議所・商工会)
- **もらえる**
自粛などで売り上げが悪化した減収額を給付、中小企業200万円、個人事業主100万円(持続化給付金)・経済産業省)
- 仕事が減り従業員に休んでもらった場合、最大で一人一日8,330円が助成されます。(雇用調整助成金(コロナ特例)・ハローワーク)
- **支払いを遅らせる**
電気・ガス・水道などの公共料金、消費税や法人税など支払い期限を延長してもらえます。(窓口は各事業者)
- テナント料が支払えない方のために、貸し手にメリットを増やすことで賃料の猶予や減免がしやすい環境になっています。

個人の方へ

- **借りられる**
生計を維持するために無利子、保証人不要で20万円まで借りられます。(緊急小口資金・社会福祉協議会)
- 新型コロナウイルスによる失業で生活の維持が難しくなった世帯に最大で60万円借りられます。(総合支援資金・社会福祉協議会)
- **もらえる**
失業や収入減で家賃が払えなくなった人の条件次第で家賃の一部がもらえます。(住居確保給付金・市町村)
- 一人一律10万円もらえます。(特別定額給付金・総務省)
- **支払いを遅らせる**
電気・ガス・水道などの公共料金、携帯電話やインターネット、所得税・住民税、国民健康保険料奨学金等は支払い期限を延長してもらえます。(窓口は各事業者、市町村)

《緊急支援フェーズ》の支援

新型コロナウイルス対応緊急経済対策は《緊急支援フェーズ》《V字回復フェーズ》《経済社会基盤の強靱化》の3段階の支援策になっています。
現在は《緊急支援フェーズ》で、感染拡大防止に総力を注ぎながら雇用・企業・生活を守る支援を実施しています。そのため、収入が減った方にお金を給付(もらえる)や貸付(借りられる)公共料金などの猶予(延長)の支援があります。

《緊急支援フェーズ》の影響によりお困りの方へ

新型コロナウイルスの影響によりお困りの方へ

その他多くの支援があります
新型コロナウイルス感染症に伴うおもな支援

詳しくはこちらまで

岳人 Q&A



長期的視点を持つ

って様々なことに迅速に取り組みます

Q 台風19号災害の対応について

台風19号災害では、北信地区を中心に甚大な被害が発生しました。諏訪地域においては、破滅的な災害は起こらなかったものの、上川では間一髪のところで決壊を免れた状況です。今後の災害復旧事業は、北信地区を最優先に、諏訪地域でも今後起こりうる可能性の高い災害について、防災減災対策と国土強靱化の十分な対応を要望致しました。

県A→

県からは、こうした状況を十分に理解し、上川、宮川の事業推進と、各地個所の復旧に実施するべく予算を確保し、できる限り対応すると回答がありました。

Q 長野県の教育の在り方について

極端な少子化が進む社会において、未来を担う子供たちを県としてどのように育てていくべきか。キャリア教育の主権者教育、特別支援教育等いくつかの視点において、長野県の教育方針の基本的な考え方を質問しました。

質問における根本的な考え方は、日本人としての誇りと自覚を持ちグローバル社会に通用する人材の育成をどのように行うか、又、すべての子供たちが均等に教育を受けられる環境をより一層整備し、これまでは、中々社会に出ていくきっかけが持てなかった子供達も、社会で働いていける為の教育環境を確保するべきであるという視点です。

県A→

県からは、社会の変化に対応し、子供達一人一人の個性と能力を尊重し、伸ばしていくための教育と環境を整備していくと回答がありました。



2020年所属委員会

○危機管理建設委員会

○議会運営委員会



県内の高校生との意見交換会。

話をする中で自身の高校時代と比較しても、皆さん前向きで素直で時代の流れを的確にとらえていると感じました。

これからの地域を担ってくれると確信し、少子高齢化社会の日本においてもまだまだ期待を持てると感じました。



台風19号災害に対する義援金をお渡しし知事名で感謝状を頂きました。義援金は昨年開催したゴルフコンペにおいて参加された皆様全員からご協力いただいたものです。

地域活動

東日本台風に際して、各地に甚大な被害をもたらしました。特に被害が大きかった地域に現状視察と共にボランティアに行き、想像を超える深刻な事態と受け止めました。

一日も早い復旧を祈ると共に、諏訪地域においても安心安全に暮らせるための、防災減災対策に取り組んでまいります。



台風19号災害
アップルラインのリンゴ園
にてボランティア



ボランティア活動

台風19号災害
佐久地域のボランティア